

令和4年3月15日

発 言 者	発 言 要 旨
吉村委員	アスベスト対策工事の概要及び今後の見通しはどうか。
施設整備主幹	<p>山形北高等学校の臭突は、特別教室棟の3階の化学室から実験の際の臭気を外に出すための円筒型の装置であり、この装置の内側のアスベストを撤去する工事である。</p> <p>今年度2回入札を行ったがともに応札がなく、入札の可能性のあった業者に理由を尋ねてみたところ、施工する技術者が不足していたため、応札できなかったということであった。</p> <p>今後、公共事業の閑散期となる4月早々に発注し、対応していきたい。</p>
吉村委員	技術者不足は時期的な問題と捉えてよいのか。
施設整備主幹	時期的な問題であるため、年度早々に対応していきたい。
吉村委員	工事開始の遅れに伴う授業への影響はどうか。
施設整備主幹	工期を4か月ほど予定しているが、授業への影響がないように進める。
森谷委員	半導体不足により置賜農業高等学校畜産実習施設への機材の納入が遅れているが、納入の目途はどうか。
施設整備主幹	半導体不足により国外製造の部品調達が難しい状況が続いているが、来年度の前半を目途として対応していきたい。
相田副委員長	県立特別支援学校の校舎の整備について、技術者不足等による工期への影響はどうか。
施設整備主幹	現在、米沢養護学校西置賜校（仮称）の発注手続きを進めているが、工期の遅れが見込まれる事情は確認していない。